

笑顔の風吹く 淳風とよなか

夢日記

淳風会の『淳』とは、

「情けに篤く、素直で、飾り気のない」ということです。

長い人生を歩んでこられたあなたの、豊かな心を大切に、清々しい生活環境を提供し、家族と暮らすのと変わらないありのままの自分でいていただく。

それが、私たち「淳風とよなか」の願いです。

もくじ

1P	淳風とよなか夢日記 / 秋のふれあい祭り開催
2P	理事長新年挨拶 / 理事長コラム
3P	辻崎施設長挨拶 / 山本施設長挨拶 / 田中会長挨拶
4P	特別養護老人ホーム淳風とよなか / 苦情
5P	地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか
6P	淳風とよなかデイサービスセンター / 小規模多機能ホーム淳風ふたば
7P	庄内西ドリームキッズ / 地域貢献委員会
8P	事業紹介・職員募集・編集後記

“淳風とよなか秋のふれあい祭り”を開催いたしました。



“淳風とよなか 秋のふれあい祭り”を4年ぶりに開催いたしました。このお祭りは地域の皆様にもご参加いただける淳風とよなか最大のイベントです。今回は、敷地の1階部分を全て解放し、地域の皆様、各方面よりご協力頂いたボランティアの皆様のご協力を頂ながら、「楽しく・美味しく・笑顔いっぱい」の秋祭りとなりました。新型コロナウイルスにより、中止を余儀なくされたお祭りですが、来年以降も開催をするともに、施設と地域が共に行うイベントとして、グレードアップしていきます。(多分…)

秋のふれあい祭り実行委員会





新年のご挨拶

社会福祉法人 淳風会 理事長 西村 良廣

新年のご挨拶を申し上げます。皆様、新年明けましておめでとうございます。

恐縮ですが本年のご挨拶は、どうしても避けられない暗いお話しから始めることをお許しください。ロシアによるウクライナへの侵略戦争が終わらぬうちに、また新たな戦いが起こってしまい、平和な日常が当たり前ではない世界の現実を突きつけられた昨年でした。テレビでは連日ウクライナの破壊された街の映像が流れ、11月からはパレスチナのガザ地区における無残な光景を目にする日々となってしまいました。そんな日常に慣れてはいけないと思いつつ、遠い国の出来事で歴史的な背景も複雑なパレスチナとイスラエルの現実には戸惑う日々が続きます。阪神とオリックスの優勝パレードに沸く大阪と神戸の街を見て平和な日本の有難さを感じつつ、喉に小骨の刺さった感触を覚えるのは僕だけではないでしょう。ユニセフや赤十字を通じた戦地の子供たちへの支援のほか、為すすべもない無力感に苛まれて今年1年を過ごすことになるのでしょうか。

「偉人伝」 社会福祉法人 淳風会 理事長 西村 良廣

小学生の頃「日本の偉人百人」・「宇宙と星」という本が愛読書だった。環状線になる前の国鉄に乗り、福島から大阪駅で乗り換えて天王寺まで通っていたから電車の中で読む本が必要だった。おかげで勉強しなくても国語と歴史だけは得意だった気がする。で、最近になって孫にも読ませようと思い「101人の伝記」を買った。当然ながら読んでみた。小学生用だから直ぐ読めて、しかも感動的な内容。子供用だからとにかく素直でわかりやすい。そしてあらためて何も知らない自分に気づく。65年以上前に読んだ本にも関わらず、今も新鮮な感覚とともに記憶に残っている偉人は野口英世・北里柴三郎・牧野富太郎・大隈重信・福沢諭吉・源頼朝・義経・木曾義仲・平清盛・知盛などなど記憶を辿りだすとキリがない。記された内容は覚えていないがワクワクしながら何度も読み返した記憶がある。そういえば女性では清少納言や紫式部の名もあった。近代の偉人は顔写真それ以前の偉人は挿絵だ。もちろん「世界の偉人百人」という本もあり楽しんでた。キュリー夫人やエジソン、ベンジャミン・フランクリン(通電しやすい絹糸でタコを揚げ、雷の正体が電気であることを証明)。なかでもレオナルド・ダビンチには後日談がある。パリに住んでいた時、比較的近くにある北部イタリアのミラノを訪れた。ダビンチ博物館に行きたかったのだ。そこで様々なものを見たが、多くは図鑑に紹介されている絵画・彫刻と飛行機的设计図等の文書だった気がする。しかし天才の天才たる所以(ゆえん)を思い知らされて今も強く印象に残っている日記を見てしまった。イタリア語でもフランス語でもない不思議な文字の羅列。見たこともないがヒョットしてこれがラテン語か?近くにいた学

者の様な風情のおじさんに「これはどこの言葉か」と尋ねた。答えに驚愕。当時は羽ペンとインクで文字を書く。左利きだったダビンチが左から右に手を動かして文章をつづれば手にインクが付き文字も文章も使い物にならないほど汚れてしまう。当時、左利きのひとは苦勞してペンを右手にもつ。そこで天才ダビンチは考えた。左手で右から左に文章を書くために文字をすべて裏返したのだ。そう説明されても凡才の僕の頭は混乱するばかり。そのとき学者風のおじさんが手招きをしていた。そこにはダビンチの文章の上に45度に傾けた鏡が置かれていた。そこに普通の人が普通に読めるイタリア語が立ち現れる。「えーっ」と大声を出した僕の肩を抱いて、おじさんは満足げな笑みを浮かべた。ミラノまで行って覚えているのはそれだけだが、僕にはそれで十分だった。55年経った今でもその時の光景「文書と鏡とおじさんの笑み」が目に残っている。そんなこんなで子供の時の記憶を辿ると、現在はほぼ消えてしまった様々な風習が思い出された。正月の三が日を過ぎると「初荷」と大書されたトラックが街を走り出す。目出度い図柄の幔幕をたなびかせて荷台には鉢巻をしめた男たちが乗っていた。玄関先に門松を飾り、或いは玄関の上の横柱や車の前には「しめ縄飾り」をつけていた。トラックといえば、結婚の嫁入り道具を満載した荷台に紅白の幔幕を派手に飾り立てたトラックが市内を行き来していた。テレビや電話が普及する以前は「目に見える、音に聞こえる」つまり五感に訴えるしか伝達の方法が無かった時代でもあった。いま振り返れば不便とも面倒とも感じるこの様々に確かな手触りがあった。と懐かしむのは老化の証し、か。



新 年 の ご 挨拶

特別養護老人ホーム 淳風とよなか 施設長 辻崎 智幸

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの感染症分類が第2類から第5類へ変更となったことで、世間は徐々にこれまで通りの日常に戻ってきました。スポーツ観戦もこれまで通りとなったおかげで、阪神タイガースの38年ぶりの「アレ」、による大阪中の熱狂に拍車をかけました。それにしても、ランディ・バース選手、掛布雅之選手、岡田彰布選手（現監督）による「伝説の三連発」（3者連続ホームラン）もつい最近のこととと思っていましたが、もう38年も経つのか…と、月日が経つのは早いと改めて感じます。

淳風とよなかでも、面会や外出の緩和を行い、また大きなイベントとしては「淳風とよなか秋のふれあい祭り」を4年ぶりに再開することが出来ました。ご家族、地域の方をはじめ多くの方々にご協力いただけたこと心より感謝を申し上げます。リモートの便利さや手軽さ以上に、直接会って触れ合える時間の大切さをご入居者・ご利用者様の表情から感じれたことが、私にとっても一番嬉しい出来事でした。

さて、今年の干支は「甲辰（きのえたつ）」です。「春の日差しが、あまねく成長を助く年」とありますように、これまでコロナ禍で地道に取り組んできたことが報われ、大きな成長を遂げる年になりますよう、職員一丸となって取り組んで参ります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

地域密着型特別養護老人ホーム 淳風とよなか 施設長 山本 智志

新年あけましておめでとうございます。

旧年中はご入居者、ご利用者並びにご家族の皆様には格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。また、地域の皆様にも多大なご支援とご協力を頂きましたこと、重ねて感謝申し上げます。

ここ数年間、様々な困難がありました。一方で、その困難の中にかしか出会えないだろう人の温かさや優しさ、そして強さを知る機会もありました。その日々を積み重ねて始まる本年は、淳風とよなかにとってどのような年になるのでしょうか。

止まっていた時間が進みだすことに大きな期待は確かにありますが、やはり不安もあります。物価高騰や介護人材の不足など、介護業界をとりまく環境が厳しくなる中、国はその対策として業務の効率化を求めています。しかし、介護は人と人である以上、それは簡単なことではありません。

車の安全性や機性能が進むと同時に、車を運転する本来の楽しさが薄れてしまったように、介護から人に寄り添う為の「情」が薄れてしまわないように、初心に戻り「質のよい介護とは何か」を求める一年にしたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

淳風とよなか家族後援会 会長 田中 千秋

新年あけましておめでとうございます。

皆様方に於かれましては希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中はご利用者様、家族後援会様、施設職員様には格別のご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

“地球沸騰”で四季の感覚も変化しており、日々の寒暖差が大きく上下する中お身体にはご自愛ください。ご入居者様とご家族様をはじめ皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

特別養護老人ホーム淳風とよなか

ちゃんこ鍋



介護スタッフ 中野 敬子

毎年恒例の“鍋大会”を行いました。今年の鍋は“味噌ちゃんこ”。具材は海老や鮭等魚介類の豪華食材。当日はなんと季節外れの夏日。それでも皆さん笑顔で「美味しいね」「あったかいね」と会話を花を咲かせながらメのラーメン迄楽しませていました。



中華バイキング

介護スタッフ 岩谷 桃子

11月7日の昼食に1階食堂にて中華バイキングを実施しました。中華街風に装飾し、音楽を流し、メインメニューは餡かけ炒飯に目の前で焼かれる餃子、中華風茶わん蒸し、デザートに杏仁豆腐と普段とは違った雰囲気楽しんで頂けたご様子でした。



私の日

数年、新型コロナウイルスが猛威を振るい、淳風でも感染対策を講じてきた為、「私の日」の実施を中止しておりましたが、感染対策の緩和もあり、個別アクティビティ「私の日」を再開する事に致しました。

戸丸様 たこ焼き

「たこ焼きが食べたい」とのご希望があり、スタッフと一緒に近所のたこ焼き屋さんまで買いに出かけました。施設に戻り熱々のたこ焼きを「美味しい」と満面の笑みで喜んで頂けました。 介護スタッフ 大塚 直喜



南口様 ステーキ

阪神タイガースの大ファンである南口様から、「阪神の優勝祝いに上等な肉が食べたい」とのご要望があり、霜降りの上質なお肉を召し上げて頂きました。「美味しい、これは歯が無くてもいける」との感想まで頂きました。「次は日本一なった時に寿司を食べたい、出来れば外出して」と、次回の要望も頂きました。 介護スタッフ 河邊 亮



湯川様 焼き肉

「美味しいお肉が食べたい」とご要望がありましたので、フロアで焼き肉屋「淳風」を開店させて頂きました。当日焼きたたのお肉に「すごく美味しかったですよ」と大変満足して頂けたご様子でした。今回の私の日を通して多くの笑顔を見せて下さり、スタッフ一同嬉しく思います。 介護スタッフ 大塚 直喜



でいただける企画を開催しています。

地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか

焼き芋



介護スタッフ 東浦 智広

暖かい10月も終わり、寒さを感じるようになった11月は、温かい食べ物が欲しくなる季節になりました。焼き立ての黄金色に輝くお芋を、皆さんは温かさを噛み締めるように美味しく召し上がっていました。皆さんが笑顔で美味しく召し上がる姿は、準備を頑張ったかいがあったと、とても嬉しく思いました。

介護スタッフ 兼井 裕幸

11月は駐車場でコンロを用意し、焼き芋や林檎、マシュマロ等を焼いてご入居者様に召し上がって頂きました。程よく焼け、しっとりとした焼き芋を頬張りながら「これ美味しいわ」と、何度もおかわりを求める声があがっていました。焼き芋の匂い、ちょっとした肌寒さや、その場の雰囲気、季節を感じ、とても満足して頂けたと思います。

屋上ランチ



介護スタッフ 土岐 亜矢子

10月は屋上でランチを開催!! お天気が気になっていましたが幸いにも太陽サンサンのもとで、開催出来ました。食器をランチ風に♡手作りのデザートを添えて…。久しぶりの太陽、外の空気と風を受け皆さんいつも以上の食欲と太陽に負けにくい笑顔で過ごして頂きました。今度は外で何をしようかなあ~!?



南野様 甲子園歴史館

11月15日、甲子園歴史館へ遊びに行きました。阪神タイガースが日本一になった事もあり、来場者がとても多く、大変驚かれています。風船飛ばしをVRで体験できるコーナーもあり、実際に体験して頂きました。「行く前は不安やったけど連れてきてもらって本当に良かったです」との声も頂き、南野様・スタッフにとつて、とても思い出に残る日になりました。

介護スタッフ 佐藤 亮太



棒サッカー

管理者 下川 エミ



今年の運動会は「棒サッカー大会」を行いました。「ヨーイスタート!」の合図で皆様の動きが素早くなり激しい戦いで大熱戦となりました!

秋祭り



4年ぶりに淳風で行われた秋祭りにはご利用者様も参加され、コンサートや屋台の料理を楽しんでいただきました。



焼き芋



新聞紙でしっかりと包み、水に浸してアルミホイルでさらに包んだ芋を、じっくり起こした炭火で焼きました。蜜がたっぷりのホクホクの焼き芋を「美味しい」と召し上がられました。芋探しゲームでも大変盛り上がりました!



小規模多機能ホーム淳風ふたば

ハロウィンランチ

介護スタッフ 芦田 久美子

ハロウィンの日に、昼食はスタッフ特製のハンバーガーや、カボチャのシチューなど普段とは違うメニューを召し上がって頂きました。その後、仮装パーティーを行い、色々な衣装を着てハロウィンの雰囲気味わうことができました。皆様とても大笑いして楽しんでおられました。



出前でお寿司

介護スタッフ 大槻 友里

食欲の秋、ご近所の多幸作さんのお寿司を召し上がって頂きました。食べやすいネタをお店で用意して頂き、皆様完食され大変好評でした。午後には、秋にちなんだ歌・演歌・民謡等を、カラオケを行い楽しんで頂きました。

地域交流

管理者 藤川 真紀

ハロウィン行事の一環で、二葉パンダ食堂さんに、ご利用者様が仮装をして子供たちにお菓子を届けに行ってきました。子供たちの顔を見て、勢いに圧倒されながらも、一瞬で優しい顔に…。今後も、継続して交流を続けていきたいと思っております。



庄内西ドリームキッズのご紹介

ご飯にしましょう! Cafe (管理栄養士 野口 圭美)

月1回、セブンイレブン様にご協力いただき、お弁当を100円で販売しています。最近では、すぐに予約が一杯になってしまい、ニーズにお応えしきれないのではと感じています。その為、今後は販売数を増やす予定です。



ご飯にしましょう! Bento (管理栄養士 野口 圭美)

11月のテーマは「焼き芋」です。子ども達が新聞紙とアルミホイルでさつま芋を包み、火の怖さを学んでもらってから炭火で焼き上げます。焼きたての焼き芋と一緒に、トッピング自由のパンケーキ・コーンスープなどを食べました。

12月のテーマは「クリスマス」です。クリスマスの歌をみんなで歌ってゲームをしたら、サンタさんの登場です! 今年のサンタさんは大人にもプレゼントをくれました。

今年も無事にドリームキッズの活動を終える事が出来ました。沢山のボランティアや企業の皆様のご協力には感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございます。来年も笑顔あふれる楽しい企画を予定しています。どうぞよろしくお願いいたします。

夢日記にブラック・ボトム・ブラスバンドさんがやってきました (井上 圭祐)

10月26日(木)日本を代表するジャズバンド「ブラック・ボトム・ブラス・バンド」さんの、ライブが地域交流スペース夢日記でありました。ブラック・ボトム・ブラスバンドさんが全国各地で開催している音楽ワークショップの会場の一つとして、今回夢日記を使用して頂きました。



第7中学校 職場体験

11月に豊中市立第七中学校2年生の職場体験学習を実施しました。2日間にわたり各部署の紹介や福祉用具の使用体験を行った後、実際に現場に入ってご入居様と一緒におやつ作りを行いました。実習当初は戸惑う事もあった様ですが、話をしている間に笑顔も見られ楽しく体験学習ができたようです。地域貢献委員会スタッフ一同



「みなさまからのご意見」特養ご入居者、ご家族様より

排泄の失敗による汚れた衣類の消毒による、色落ちについて「オムツを使用しているのに何故衣類まで汚れてしまうのか? そこまで漬けおき消毒をしなくてはいけないのか?」のご意見を頂きました。

苦情相談検討委員会からの報告

この度は大切な衣類に色落ちをさせてしまい、大変申し訳ございませんでした。オムツ交換の際に、毎回衣類へ汚れ(+消毒)が発生する訳ではありませんが、オムツ交換と排泄のタイミングが合わない時には尿量が多くなり、濡れてしまう事もございます。淳風とよなかでは感染予防の観点から、排泄にて汚れてしまった衣類を洗濯する前に消毒の対応をさせて頂いております。また、汚れた際の漬け置き消毒を行う際は、色落ちを防ぐためにタイマーをセットし規定の時間で洗い流し等を行っておりますが、行っ度度どうしても劣化が進んでしまいます。なるべく衣類が色落ちしないように努めて参りますが、劣化に関してご理解をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

地域貢献委員会スタッフ一同

夜警へ参加しました

4年ぶりに地域での夜警が再開され、淳風とよなか地域貢献委員会として2日間参加しました。気温も下がる寒い中ではありましたが、声を上げ、拍子木を鳴らし「火の用心」と声を掛け合う、このような地域との繋がりは大切にしたいと思います。

地域貢献委員会 平松 龍太

地域教室を開催しました!

今回の地域教室テーマは「防災」です。明治安田生命さんの協力で「もしものときのアクションプラン～予測ができない地震に備える～」講座を開催。開催日は災害用伝言ダイヤルの体験日という事で、参加者の皆さんで実際に伝言の登録を行いました。災害時に困る事がないような役立つ情報も多くあり、よい地域教室となりました。



防災委員会及び各部署管理者

神山崎川流域合同防災訓練へ参加しました

11月12日(日)グリーンスポーツセンターにて、4年ぶりに合同防災訓練が行われ、淳風とよなか自治会のメンバーとして6人が参加。助けを呼ぶための大声選手権や煙幕テントの避難訓練など、地域の皆様と協力して、緊張感のある訓練になりました。



おせち料理配布

12月31日、地域のお1人暮らしや買い物困難な高齢世帯、子育て世帯を対象に「おせち」の配布を行いました。配達が必要な方へは自宅までお届けに上がり、足を運んでいただける方には、地域交流スペース夢日記まで取りに来て頂きました。「おいしいおせち料理で、新しい1年が迎えられます。」と、大変喜んでいただけました。



淳風とよなか“ふれあい市”

淳風とよなかの中庭と食堂を活用し「ふれあい市」を開催しております。大人気の新鮮野菜の即売会に加え、今回もセブンイレブン曾根東町店さんと給食会社デリケアさんに出店いただきました。セブンイレブンのお菓子やデリケアさんの豚の角煮など大好評で売り切れ続出です。野菜や果物も安く購入して頂くことができ、こちらも売り切れ続出となりました。毎月第4金曜日14:00～15:00に開催していますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。



多くの事業を行っています。あなたに合った仕事が見つかります!

正職員・パート職員の方募集



小規模多機能ホーム	介護スタッフ(パート職員)	デイサービスセンター	介護スタッフ(正職員・パート職員)
訪問介護サービス	登録ヘルパー(パート職員)	福祉用具貸与・販売	営業職(正職員)
特別養護老人ホーム	介護スタッフ(正職員・パート職員)		

下記から、是非「淳風とよなか」へお声掛けください。
(担当：山本・辻崎・岡田)

- 未経験だけど、志のある方
- 年齢を気にせず活躍したい方
- 週に1日、または短時間ならとお考えの方
- 子供さんが小さく、働ける時間が短い事で迷われている方

TEL 06-6335-0785

淳風会採用ホームページ
ホームページにて、募集要項を確認しております。
社会福祉法人 淳風会 検索
QRコードで携帯・スマホからも簡単アクセス!



社会福祉法人 淳風会
淳風とよなか
〒561-0825 大阪府豊中市二葉町2-4-5
(代表) TEL 06-6335-0785

- 特別養護老人ホーム 淳風とよなか
- 淳風とよなか ショートステイ
- 淳風とよなか デイサービスセンター
- 福祉用具貸与・販売 淳風さたじょう
- 小規模多機能ホーム 淳風ふたば
- 島江シルバーハウジング(受託)
- 地域密着型特別養護老人ホーム 淳風とよなか
- ユニット型 淳風とよなかショートステイ
- 居宅介護支援事業所 淳風とよなか
- 訪問介護サービス 淳風とよなか
- 庄内地域包括支援センター(受託)
- 庄内地域包括支援センター幸町分室(受託)

- 高齢者支援事業部
 - ・特別養護老人ホーム(2施設)
 - ・地域密着型特別養護老人ホーム(1施設)
 - ・軽費老人ホーム(2施設)
 - ・通所介護(4事業所)
 - ・短期入所生活介護(3事業所)
 - ・訪問介護(4事業所)
 - ・居宅介護支援(4事業所)
- 子育て支援事業部
 - ・認定こども園(1園)
 - ・認定こども園分園(1園)
 - ・病児・病後児保育事業(1事業所)
 - ・地域子育て支援拠点事業(1事業所)
 - ・大阪市留守家庭児童会対策事業(2事業所)
 - ・吹田市放課後児童健全育成事業(1事業所)

淳風会ホームページ
あります!

URL: <https://junpu-kai.or.jp>
社会福祉法人 淳風会 | 検索



編集後記 新聞部担当 井上 圭祐

新年あけましておめでとうございます。新しい1年の始まりに、皆様如何お過ごしでしょうか。昨年は、新型コロナウイルス感染対策が数年続いた事もあり、久しく友人に会ったり、家族と出かけたりと楽しみを持てる1年にしようとしてスタートを切りました。数少ない機会ではありましたが、人にあう喜びや楽しさは何事にも代えがたいものであると、改めて実感しました。今年はもう一段ギアを上げ「ライフワークバランス」を意識していこうと思います。本年もどうぞ宜しくお願い致します。